



# 議会 だよ

No. **134**  
2003年2月15日発行

[12月定例会]

## 北海道新幹線に期待 二股に「4駅」



4つの駅が1箇所に集中する。東京ならありそうな話だが……

津軽海峡線の津軽今別駅。外に出る階段を下りると、目の前の踏切越しにもう1つ、片面だけのホームがある。津軽線の津軽二股駅。前者はJR北海道、後者はJR東日本。津軽

二股駅に道の駅「アスクル」も完成。3つの「駅」の北側に新幹線の駅ができることが決まった。駅名は「奥津軽」（仮称）。農業も漁業も先が見えない中で、この駅は津軽半島全体の希望の光。実現すれば、80戸ほどの小さな集落に4つの駅が並ぶことになる。

- ◇12月議会のあらまし 条例・予算・その他 …………… 2～3
- ◇一般質問「町民センター庁舎建設について」他（4名27項目） …… 4～9
- ◇陳情及び研修 …………… 10～11
- ◇陳情書 議員提出議案・請願書・議会のうごき・ざんじきゅうけい …… 12

# 12月定例会できまってきたこと 6日～10日

第338回、12月定例会は12月6日召集され、会期を10日までとし7日・8日休会、9日一般質問、10日は各会計補正予算等26議案が原案どおり可決され閉会しました。

## 条例関係

### 町長50%・助役、収入役、教育長40%

# 特別職給与削減 平成15年4月1日施行

12月定例会において、町長50%、助役40%、収入役40%、教育長40%の給与を削減する条例改正案を満場一致で可決した。13年9月の町長選で当選した小鹿正義町長は、町の財政が危機的状態であることに驚き、なんとしても財政健全化に取り組み必要があることから特別職が先頭に立って、給与の削減に踏みきった。期間は平成15年4月1日から町長の任期まで。課長職の平均給与を下回り、町職員主幹級の給与水準となり、県内67市町村長の中では最低額。

- 今別町職員の給与に関する条例の一部改正  
人事院勧告に伴い、給料表2・03引き下げ  
期末手当0・05ヶ月分減額、扶養手当2、000円減額
- 今別町特別職の給与条例の一部改正  
期末手当の支給率について、支給期日の再配分に伴い改正
- 今別町教育委員会教育長の給与、勤務時間等に関する条例の一部改正  
教育長の期末手当の支給率について、支給期日の再配分に伴い改正
- 議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正  
議会議員の期末手当の支給率について、支給期日の再配分に伴い改正



▲ 二股小学校

- 今別町国民健康保険条例の一部改正  
健康保険法の改正に伴い、固定資産課税台帳の閲覧手数料が創設されたため
- 今別町立二股小学校が平成15年4月1日に今別小学校に統合することから、学校の設置条例を改正するためのもの
- 今別町奨学資金貸与基金条例の一部改正  
奨学金の効率的な運用を図るためのもの
- 今別町営スキー場条例の一部改正  
町営スキー場の利用者の負担を軽減し、利用客の増加を図るため、シーズン券の料金を値下げするためのもの
- 眺海の森林ウッドパーク設置条例の一部改正  
体験交流センター利用者の公平な負担を求めるとの目的
- 今別町特別職の給与条例の一部改正  
現下の財政事情から町特別職の給与を引き下げるためのもの

- 今別町教育委員会教育長の給与、勤務時間等に関する条例の一部改正  
現下の財政事情から教育長の給与を引き下げるためのもの
- 教育長52万5千円を31万5千円  
平成15年4月1日から施行する。



▲ 町営スキー場

### 予算関係

#### ●一般会計補正

歳入歳出からそれぞれ、4、178万6千円を減額し、予算総額30億2、863万3千円とした。

歳入の主なものとして農業施設基盤整備促進事業補助金が事業量の減少により2、138万円減額、町債についても、事業の進捗状況により所要の額を減額した。

#### ●国民健康保険事業勘定特別会計補正

歳入歳出にそれぞれ3、845万1千円を増額し予算総額4億7、891万4千円とした。

歳入では、療養給付費等負担金1、175万2千円、国保財政調整基金1、500万円

歳出では、給与条例の改正に伴い人件費の減額、退職被保険者医療給付費926万6千円、老人保健医療費拠出金2、938万円

#### ●国民健康保険事業勘定特別会計補正

歳入では、医療給付費負担金1、041万5千円

●介護保険事業勘定特別会計補正  
歳入歳出にそれぞれ1、511万1千円を増額し、予算総額2億5、961万4千円とした。

給与条例の改正に伴う人件費と、事業の進捗状況により、保険給付費について所要の額を調整

●介護保険介護サービス事業勘定特別会計補正  
歳入歳出にそれぞれ538万7千円を減額し、予算総額3億7、935万円とした。

### 専決・その他

#### ●一般会計補正(専決)

歳入歳出からそれぞれ、30万7千円を減額し、予算総額30億7、041万9千円とした。

歳入として、老人保健特別会計繰入金30万7千円を減額補正した。

歳出として、情報ネットワーク整備事業に係る経費について、備品購入費で予算措置していた2、700万円の国の補助

●今別町老人保健特別会計補正(専決)  
平成13年度今別町老人保健特別会計で30万8、000円の歳入不足額を、平成14年度今別町老人保健特別会計で繰上充用金として予算処理をし、予算総額に変更はない。

#### 情報通信ネットワーク

事業の財源として、過疎債を充てるために変更するためのも

●今別町固定資産評価審査委員会委員の選任について

固定資産評価審査委員の任期が12月20日で任期

### 三件の人事案件に同意

#### 選任に同意

#### 固定資産評価審査委員会委員

### 人事案件

氏氏氏 男英進 長勝 内中川 相田長谷川

切れとなることから

今別町鍋田 相内長男氏

今別町與平部 田中勝英氏

今別町今別 長谷川進氏

を選任するため、地方税法第43条2項の規定により、議会の同意を求める

ためのもの



○氏名 相内 長男

○住所 鍋田

○年齢 68歳

○職業 林業



○氏名 田中 勝英

○住所 與平部

○年齢 61歳

○職業 漁業



○氏名 長谷川 進

○住所 今別

○年齢 68歳

○職業 理容業

# 町政を問う

## 一般質問

12月の定例会では、4人の議員が登壇し、当面する町の重要課題について町執行部の考えをたじました。その主な内容を要約してお知らせします。

宮本 清七 議員

### 町民センター 庁舎建設について

#### 質問

一部町民の噂によると、庁舎建設は庁舎建設予算計画に努力されているということであり、噂は一部町民の非難や空想のものと思われま

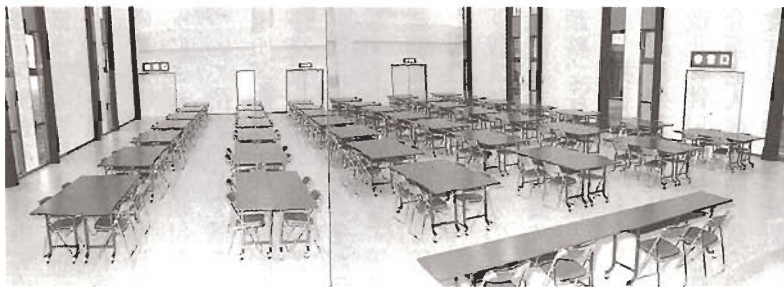
す。今後は庁舎建設に向けて、議会・行政が一体となって、関係機関にお願いすることも大事かと思

#### 長 弁 町 答

町民の懇談会が各地域で行っており、約半分が終わりました。

そのなかで町民の皆さんは、今建てなければどうするんだ、建てた方がよいという空気が多いことが事実でありました。

財政の再建と町民のくらしを守る財政、センターの建設とむずかしい立場になっているということとを理解いただきたい。また、そのために一層の努力をいたしまして、町民センターの建設は必ず実行できるものと、私は確信しておりますのでよろしくお願いいたします。



▲仮庁舎予定としている開発センター室内



平成 15 年度  
工事発注見込み  
予定について

#### 質問

各企業において は、従業員 の解雇 や自宅待機など、所得低下も懸念されております。

平成14年度後の設備や整備などの発注予定事業を、大小問わず計画件数をお知らせください。

#### 長 弁 町 答

建設業者に仕事がないと大変です。負担率の多い物を少なくしながら、県負担事業とか国の事業とかそのものにシフトして行くという考えです。そういうことをご理解願います。

#### 建設課 長 弁

道路維持費については、前年度並の要求を考慮しております。

予定している工事箇所は、凍上災の残分3ヶ所、平成14年災の農災3ヶ所、公共4ヶ所の事業です。ただし、災害については、国からの内示があり

次第発注となります。

### 半島がらぎ「ア スクール」の経営 状況について

#### 質問

アスクールについては、現在も町民の間で沢山の不満があると同っており、町民の納得のいく経営計画をお知らせください。

#### 長 弁 町 答

現在、2名の職員とアルバイトで経営しているのが事実であります。

今の状況を見ますとかなり採算がとれるのでないかと思っております。

今後の運営方法についてであります。直営事業により得られたデータを基に判断しなければなりません。特に冬期間の状況を把握したいと思っておりますので、もう少し時間を頂きたいと思

#### 商工振興 課長 弁

10月末の状況について、収入は食堂及び物産販売手数料等で594万8千円の収入であります。支出は運営管理費及び道の駅にかかる経費で634万8千円です。今後の見通しといたしまして収入は730万7千円を見込んでおります。支出は1千291万7千43円であり

### 財政計画 について

#### 質問

町財政計画については、町長の悩むところと思っておりますが、計画の内容について説明をお願いします。

#### 長 弁 町 答

財政運営計画につきましては、去る10月30日に県のヒアリングが終了しております。計画の内容につきましては、町民センター建設のための予算も計上しております。

今後の経済状況や地方交付税の配分状況を見極める必要があると考えま

す。

町民センターの建設によって起債の後年度返済金等により、町民の生活に支障が生じることがあつてはならないことであり、財政の健全化と合わせて早い段階での判断が必要と考えております。

**無駄な経費の使い方について考えましよう**

**質問**

現在、町においても無駄と思われる経費の使用が多くあると考えます。経費削減のための提案として、議会広報、視察研修、町と商工会の新年会の見直し、また、町職員夫婦勤務等による高所得の不満などがあるがその他の経費削減案があれば説明してください。

**長弁 町答**

財政運営計画に反映させ出きるものから実行しております。

夫婦職員1人を考えたかどうか、私には権利は

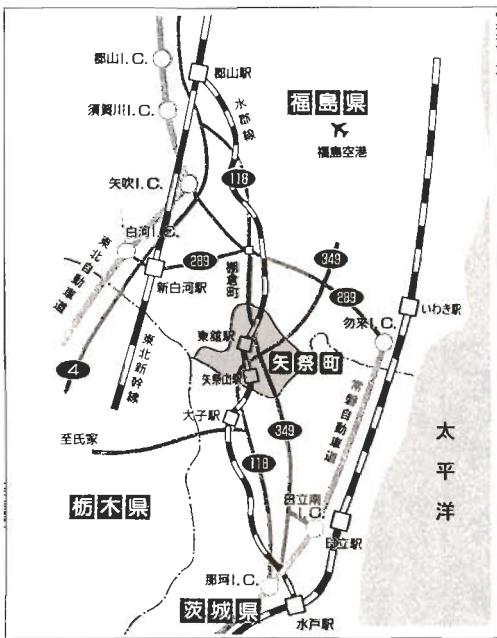
ありません、労働法で簡単にはできません。

私や、職員はもとより議員各位にも経費の削減にご協力をお願い申し上げます。

**町村合併拒否の矢祭町を視察して**

**質問**

矢祭町の町長より説明を受け、聞くのも見るのも驚くことが多くありました。その町の人口は約7,000人で、今後は町職員を70人、議員定数18名を10名にするという町長



の意気込みであります。

我が町は、観光地や整備や観光客を受け入れる体制が整っておらず、このままの単独町政では所得向上はままならず、生活維持ができないと思っております。

今の財政の現状から町村合併反対の理由と、町立直しについての案をお聞かせください。

**長弁 町答**

町村合併を反対している訳ではありません。蟹田を含めた5町村には反対するという事です。蟹田5町村と合併した場合は、財政問題以外の問題も沢山あります。

**東部漁協管理の月船揚場と埋め立て工事の進捗よく状況について**

**質問**

東部漁協管理の埋め立て工事について、県の各関係機関に話しは通してあるとのことですが、進捗状況をお聞かせください。

**長弁 町答**

地域の船揚場については、施設の老朽化が著しく作業に支障をきたしていることから、施設の維持修繕事業により整備していただくたく関係機関に要望しております。

**農林水産課長答弁**

当該地区からは、干場の舗装が計画されております。埋立工事については、他地域の状況や町財政状況等を十分に勘案しながら、計画的に事業を進めて参りたいと考えております。

**知事との懇談後の結果状況は**

**質問**

町長が口頭でお願いした件、道路拡幅、拡張の件と危険カーブの整備についてのお願いはどうなったのか、再度関係機関にお願いすることが大事なことと、担当職員の働きも重要と思えますが、説明ください。

**長弁 町答**

担当課によく話をしておくという事で、その後まだ尋ねていません、近々今月中に、挨拶まわりと考えておりますのでご了承願います。知事との懇談会は非常に有意義であったと考えておりますので、今後も機会を設けて皆さんといっしょになつて、いろいろな問題を取り上げて行きたいと考えておりますのでよろしくお願いたします。

**農林水産課長答弁**

地域における必要性については充分認識しておりますが、現段階における町の財政状況並びに、平成

**与茂内浜海岸線、前年の災害について**

**質問**

与茂内海岸線の災害工事には、町民の間でもあきれたという感じがあります。おなじ場所でのたび重なる災害復旧工事でもっとしっかりした復旧工事ではないのか、また、今後はどうするのか説明ください。

**長弁 町答**

復旧した箇所は良いのですが、護岸の前にブロックがないところが波をまともに受け破壊している現状です。

当地区は、抜本的対策が必要のため、海岸で侵食対策事業、道路で災害復旧及び県単工事での要



る問題等もあり、今後は関係機関と協議してまいりたいと思います。

産林水産  
農課長答

国有林野内で森林管理局と契約を締結した森林組合及び共用林組合が管理している国有林野については、入山料を徴収しているところはあります。



小学校統廃合  
と跡地活用  
について

質問

二股小と大川平小が今別小学校へ統合にあたり、賛

成・反対の声がないのか、また、学校の地域の理解が得られたのかお答え載

きたい。

また、学校統廃合にあたっては廃校になった建物の利活用をどうするかも含め、総合的に考え統合目指すべきものと思いますが説明を求めます。15年度は二股小

長弁  
教育答

学校が今別小学校へ統合することになっております。

また、大川平小学校の統合についても鋭意努力しているところであります。

跡地活用の件につきましても、校舎等は解体を基本に考えております。土地については、買受希望があれば協議して参りたい。出来れば建物込みでお願いしたいと考えております。

二股小学校については、新幹線、カートレイン等の計画の推移を見ながら町と地域の方々と協議し、対応して参りたい。



議員 豪 佐藤

規模町村今  
小規模町村今  
反対・緊急決  
合併をの緊  
強制自治体長  
後の運動

質問

「アメで駄目ならムチ」という合併の押し付けは

許されません。決めるのは住民です。小規模自治体を守る「全国町村長大会の緊急決議」を歓迎する。

小泉首相は「合併推進」を、総務大臣は「自主性を尊重」との報道もある。町長の所感と今後の展望をどのように考えているか。

長弁  
町答

全国町村大会の件についてのご質問ですが、基本的には佐藤議員の見解のとおりだと思います。

今の、財政的にいじめのやり方には、私自身義

憤の念を抱いているところでございます。

行財政改革は町村合併の在りなしにかかわらず、進めなければならぬ行政課題であり、各町村とも真剣に取り組んでいるところであります。

合併問題等・町政問題懇談会の成果について報告を。一層の情報開示はあるか。

質問

合併問題等・町政問題懇談会が開かれ間もなく一巡しようと言っているところだと思います。

全体を回った懇談会の成果はどのようなものであったのか、またアンケートの結果もあわせて報告を求めます。

長弁  
町答

広報広聴会と会場を同じくして地域を訪問して、住民の意見等を集約しているところでございます。

ようやく半分の地域を消化したところであり、こ

の後アンケート調査も予定しております。成果がまとまれば公表することとしております。

町民の暮らしに支障を来たさない庁舎建設計画

質問

町民センター（庁舎）建設に伴う財政計画で町民の暮らしを守る予算は確保されているのか。

各種団体の補助金の削減など一般町民の活動にまで広がり、本日に暮らしを守る予算は確保されるのか極めて不安です。

また、財政が町民の暮らしに支障を来す恐れが生じた場合は、着工の延期、中止と言うが具体的にどういふ場合か伺います。

長弁  
町答

先般配布いたしました冊子にも書いてありますが、このような状況ですので、総合的に判断して町民センターの建設が最悪出来ない場合も、私は想定し

ております。

来年から介護保険の見直しで住民負担はどうか

質問

介護保険料の値上げは医療の改善、年金カットに続き、大変な負担である。見直し計画はどうか。

長弁  
町答

15年度以降の給付額などの推計について話し合われ、目安となる介護保険料の試算も協議されております。

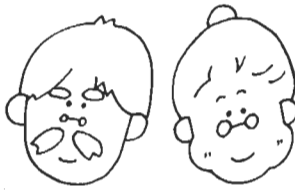
厳しい状況の中にありますが、是非ともご理解賜りたいと思います。

福祉環境課  
長答

町の介護保険事業計画の見直しについては、先日12

月2日に第2回目の計画等作成委員会が開催されています。

第1号被保険者の保険料の最終的な金額は、来年1月予定の国からの介護報酬単価を待たないと決まりませんが、町の改定後の保険料は、青森県の平均額よりは下回るものの、増加率では県平均の23%に近い率になるのではないかと見ております。



### 悪徳商法について

**質問** 悪徳商法を断じて許さない町の姿勢を明示すべきだ。

悪徳商法といつでもどこでも対峙できる体制をつくっておくべきではないか。

**課長答弁** 今年度より「青森県相談業務連絡会議」が県内各警察署内に構築され、行政、警察・各団体との情報交換業務をスムーズに進められるような組織ができましたので、事前の情報

が得られるのではないかと考えております。今まで以上に、町の広報・警察の広報を通じて注意を呼びかけたいと思っております。

### 今別橋のグレーチング工法について

**質問** 走行中の騒音の不快感、バイク運転の不安の声が出されているが、海峡大橋の試験的工法と聞いているが、評価はどのようなものか、今後の対応はどうなるのか。

**課長答弁** 県では雪が下にぬける構造になっているため、除雪作業の軽減に対して大きなメリットがあると考え

ているようです。このタイプの橋は、これまで実施例がないため、歩行者、自転車、バイク、自動車の利用者に走行感覚を試してもらい適用性を調査するという

事です。評価については、完了時に行った資料はあると思われませんが、14年度、15年度での追跡調査の結果が出たところで最終報告します。



▲ 今別橋のグレーチング工法（点線部分）

平山 順一 議員

## 職員の配置は適材適所であるか

**質問** 冊子のある一行に、職員達も今までの慣習になれ

一つの仕事を起案するにも、一部の職員は勝手気ままに計画を立ててやってきたことでもありますが、職員においても勤務1年生、又、課長級におかれましては20年ないし30年職員としての務めもされているなかでもあり、

そのようなことが事実となれば、時の首長の監督不行き届きといっても過言ではないものであり、首長も時の流れとともに数人の入れ替わりもあつた訳です。

また、冊子には昨年5月に500万円で購入した大切な器材が一度も使われることなく、倉庫に無造作に放置されているとのことでありますがどのような器材かわかりませんが、各担当課が必要でまた考えがあり購入したものと信ずるものでありますが答弁を求めるところでございます。

**長弁** 長い間の習慣・縦割り行政・役人根性等に驚いたところでございます。このような職員の勤務体質が一朝一夕に改まるものとは思いませんが、私が就任してから少なくとも変化が現れてきているのではないかと思っておりますので、今しばらくの間を貸して頂きたいと思

### 議員の日常廃止等について

**質問** 職員の日当廃止、また、議員についてもその問題に対応することは当然のことと

思う訳であり、日当廃止について反対するものはありませんが、町の予算計画上日当廃止等において、どの点にどのような穴埋めに当てるのか、職員、議員日当廃止もさることながら、それ以上に考える点もあるものと思

**今別町の現状と今後の課題**

皆さんと一緒に考えましょう。  
今別町はどう生きるべきか。

町村合併・行財政・町民センター・電力発電・ゴミ問題・その他

平成14年10月



長井 町内の日当についてはいささか考

えられることがありますが、その他については、皆さんの良識に期待します。



### 監査委員の報告について

質問

広報等により全町に配布された報告では、歳入歳出決算5千2百5拾2万3千円の黒字と認定されたところでありますが、町長よりの冊子の内容は健全財政とばかり信じ込んでいたところまったく困難を極める異常な状況であり13年度は大幅な赤字決算であり嘔然としましたとある訳ですが、9月議会で認定し、町民全体にお知らせしながら、町長の計算上は大幅な赤字とすることで、監査の報告はどうなっているのか、お伺いします。

長井 広報による黒字

との報告はいささか表現が事実とは異なります。

正しくは十三年度は歳入歳出に於いて差引残額とすべきであります。財政収支決算は単年度が原則であります。監査の報告では一般会計は差引額とし黒字とも赤字ともありません。

特別会計については診療所事業は累積赤字。水道事業については損失額となっております。これは一般会計特別会計とも赤字と認識し監査報告したものと考えられ、監査報告は妥当であると考えられます。

### 三厩村・平館村との合併について

質問

冊子を見ると町長は、三厩村・平館村との合併については反対するものではなく、むしろ喜んで賛成するとの内容であります。他の市町村等での最近

は特に、合併任委協議会問題は加速しているものと受けとめていているところであります。

町長に与えられた政治手腕であると思うものであり、三厩村、平館村との合併については最善をつくし頑張つて下さるよう要望するものであります。

長井 今別町にとつて

のメリットが有るのであれば町村合併も止む無しと思っております。

つまり、行政の中心地が今別町に出来る可能性がある組合わせであることが絶対条件であると考えております。

その意味から、三厩村・平館村との合併につきましても考慮しても良いのではないかと考えておりますので、ご理解願います。

質問

12月には仮庁舎として、開発センターに移動との行動側からの発表でありました。順調に進んでいることと思つてましたが、

町長からの冊子を見ると今までの状況とまったく違つているところであり、財政事情が厳しいとのこととで現段階では着工も大幅におくれるとか、または着工の延期、中止もやむをえないとの考えを明記しておりますが、先の計画変更は言うまでもなく事実であると理解するものであります。今後どのような進捗状況になるものかお伺いするものであります。

長井 厳しい状況の中、

町民の暮らしに負担の掛らないよう十分配慮した、財政再建を図つていかなければなりません。

先の計画、変更はあるのかということですが、当初計画した時点から現在までの状況が、普通交付税が7月に決定し、大きく減額となりました。

また、平成13年度の決算において、経常収支比率が90%を超え財政運営計画策定団体となり、経常経費の削減が余儀なくされました。今後皆さんの意見を頂き、町民センター建設どうするか、結論を出す考えですので、ご指導ご協力をお願いします。

### 選挙公約の農地の基盤整備について

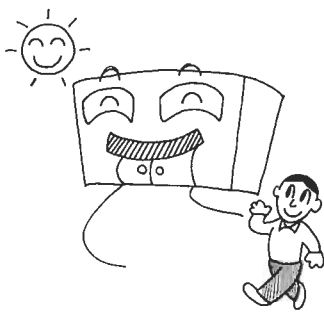
質問

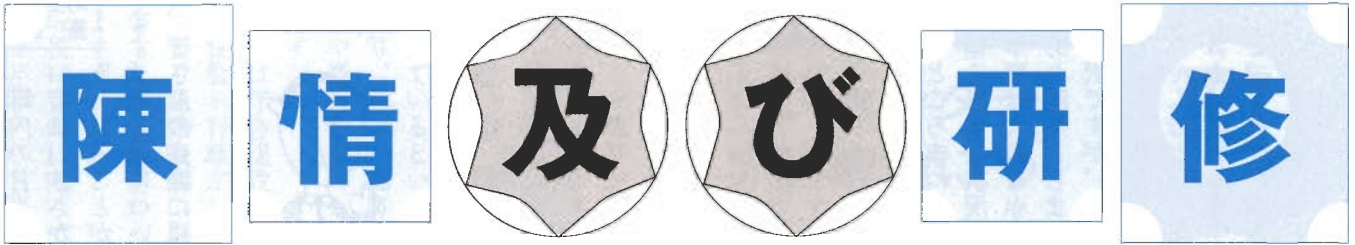
農地整備基盤であります。農地整備基盤でも再々質問してききましたが、未だに実施

町長の公約の一つとして、この事業の完成を心から念願するものであります。

長井 安定農業を営む

うえで基盤整備が必要であります。町としても財政事情が厳しく、早急な着手には無理がある上、受益者にとつても米価の低迷、又、自己負担を伴うことから今後、農家といつしよに考えてまいりたいと思つております。





# 「平成の大合併」 どうする

## 「市町村合併しない宣言」

### 矢祭町研修

福島県矢祭町は、人口7,225人、世帯数2,041世帯、面積118.22km<sup>2</sup>(平成14年4月1日現在)であります。

研修は11月7日(木)、会場は矢祭町ユーパル矢祭で行われました。

研修参加町村は、当町の議会議員(9名)外、栃木県西方町議会議員(16名)、広島県府中町議会議員

(10名)、福井県上中町まちづくり推進室長(1名)の合同参加研修となりました。

出席者の紹介の後、参加者の議会議員、矢祭町長、矢祭町議会議長からそれぞれ挨拶がありました。

続いて、矢祭町の「市町村合併しない矢祭町の宣言」ビデオが20分放映されました。

## 行革徹底し生き残る

●平成13年9月10日町議会定例会において、市町村合併問題についての一般質問があり議会のなかに問題提起。

●平成13年9月13日全員協議会を開催。市町村合併について協議

●平成13年10月9日議員・町民を対象に市町村合併に対する講演会を、矢祭町議会主催で開催。

講演を聞き問題点などの質疑応答して参加者全員による勉強会となった。

●平成13年10月29日常任委員会正副委員長会議。総務課長を講師に、市町村合併問題を考えるうえで関係根拠法等について勉強その結果、市町村合併の具体的な話が出る前に矢祭町議会としての意向を表明しておくべき

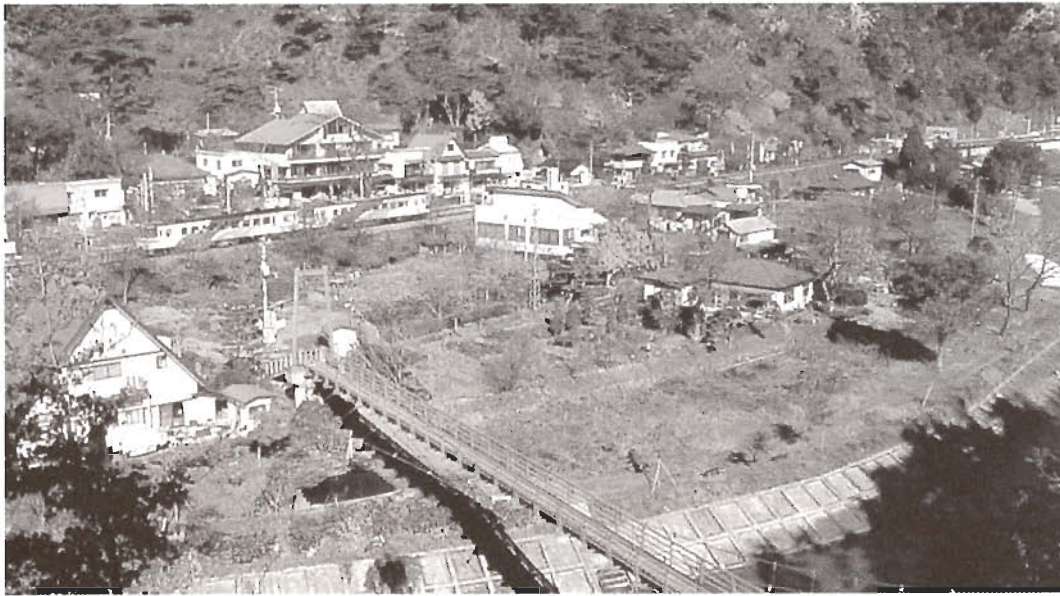
という結論に達し「市町村合併しない矢祭町宣言」の決議案を10月31日町議会臨時会に全員提案により提出

●平成13年10月31日午前9時全員協議会を開催し、「市町村合併しない矢祭町宣言」の決議案を議員提案することについて、議員全員に諮った。その後、議員全員と町執行部を含めて市町村合併問題を考えるうえでの関係根拠法等について勉強し、再確認をした。

●平成13年10月31日午前11時、町議会臨時会開催、議員提案の「市町村合併しない矢祭町宣言」の決議案は、起立採決により満場一致で可決。8名の議員が登壇し、賛意の討論が行われた。

行部を含めて市町村合併問題を考えるうえでの関係根拠法等について勉強し、再確認をした。

●平成13年10月31日午前11時、町議会臨時会開催、議員提案の「市町村合併しない矢祭町宣言」の決議案は、起立採決により満場一致で可決。8名の議員が登壇し、賛意の討論が行われた。



▲ 矢 祭 山 駅 前 商 店 街

矢祭町長根本良一氏の市町村合併に対する基本的な考え方について

国は「市町村合併特例法」平成13年3月31日までに現在ある3、200余の市町村を1、000〜800に、更には300にする「平成の大合併」を推し進めようとしている。

ます。

総務省は各県に対し、「合併重点地域」の設置など推進する指示が出され、県に対する締め付けも強くなっています。

当然に市町村に対しては、タイムリミットに向けて圧力は益々強力になることは間違いありません。

最後は、設置勧告を出すことを求めています。県が特定市町村を公然と名指しで「合併しなさい」というわけですから、これは大変な圧力と言わざるをえません。

わが町の進路については、地方自治の本旨に基づき、自己責任のもと意思決定することが何より肝要であります。

矢祭町は、以下に示す理由により、先人から享けた郷土「矢祭町」を21世紀に生きる子孫にそっくり引き継ぐことが私たちの使命であり、将来に禍根を残すような選択はすべきでない」と判断し、「いかなる市町村とも合併しない」と言うことが市町村合併に対する基本

的な考え方があります。

1. 矢祭町は、今日まで合併を前提とした町づくりはしてきたことはなかつたし、今後も総合計画のもとに、財政規模にあった独立・独歩・自立できる町づくりを継続して推進していく考えである。

2. 小さくても矢祭町として残ったほうが、大きな市町に埋没することなく、自治権を行使して将来にも血の通った行政ができ、町民の福祉増進が図られると考えます。

3. 合併が全面にでて強行されるのであれば、当然にいろいろな事態が予想されますが、今は一日でも早く「昭和の大合併」騒動の痼を完全に癒し解消することが肝要であります。

歴史に学び、合併しないことにつきます。

また、その後意見交換が行われましたが、最終的には、合併についての判断は、それぞれの町村で決めることであります。と述べられました。



▶ 矢 祭 町 の 説 明 を 受 け る

# 議員提出議案

# 請願書

●議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

現下の財政事情を踏まえ、議員の日常を平成15年1月1日から0円とし実質廃止するためのもの  
既に行政側では、町長は平成14年4月1日から、助役・収入役・教育長・一般職は平成14年10月1日から廃止されている。

●大川平三叉路拡幅改良についての請願書

当箇所は、今別・蟹田線へ合流する今別側に位置し、道幅がせまく、見通しが悪い事から、危険な三叉路として住民が苦難を余儀なくされており  
二股側は改良され、残る危険箇所として重大な交通事故も予想されることから、早急な対策を望むものである。

# 議員の日当廃止

## 平成15年1月1日施行

単位：円

区分	日当 (1日につき)		宿泊料 (1夜につき)		食卓料 (1夜につき)	会議日当
	県内	県外	県内	県外		
改正前	2,000	2,000	11,000	13,000	1,100	2,000
改正後	0	0	11,000	13,000	1,100	0



▶ 大川平三叉路

(提出者) 大川平町会長 田中光男・紹介議員 山順一・嶋中忠也、明田平苗、小鹿勉

●WTO農業交渉に関する請願書

WTO農業交渉においては、各国の多様な農業が共存できる公平・公正な農産物ルールの確立等をめざす「日本提案」の実現に向け関係国との連携を強化するとともに、安定した国境措置を確保するためのものであります。また、輸入増問題に

対しては、機動的・効果的に発動出来る新しい型のセーフカードの創設に努めるためのものである。(提案者) 東つがる農協組合長 佐々木登志男

紹介議員 明田平苗、小鹿勉 (採択)

### 議会のついで

10月

5日、6日 ラブ今別会

東京交流会

10日 国道280号バイパス

貫通式

16日 東郡5町村任意合併協議会

17日 議員全員協議会

24日、25日 東郡・北郡・正・副議長交流会

27日 町産業と文化のまつり表彰式

11月

1日 東郡社会福祉大会

5日 議会広報委員会

6日、8日 議員県外視察研修 (福島県)

7日 和歌山県大地町議会総務常任委員会

14日 議長・事務局長研修会

17日、20日 全国町村議長大会及び郡議会視察研修

22日 生き生き健康大会

28日 議員全員協議会

12月

1日 東北新幹線盛岡・八戸間しゅん功開業式及び祝賀会

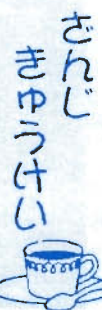
2日 議会運営委員会

4日 東つがる農協蓬田給油所竣工式

5日 議会広報委員会

6日、10日 第338回定例会

20日 郡議長・事務局長会議



春は若葉で緑の色!!  
夏は青で澄んだ空の色!!  
秋は赤で木々の紅葉の色!!  
冬は白で降る雪の色!!  
遠い昔から今も変わらず自然は私たちにさまざまな色を見せてくれてます。どこを見渡しても色のない世界はありません。でも、忘れてはならない一番大切な色があります。空気と水の色です。それはあつてあたりまえの色。しかし、この色だけは見る人によって多彩に変化します。見えたり、見えなかったり。今を生きる私たちの心の色!!この色は決して汚してはいけません。素晴らしい町民の皆さんは、澄んだ心の色ばかり。元気いっぱい。我が町を飛び廻り、その足跡を人生のページに残して下さい。